

2023.11月速報 業況D1は、物価高と人手不足で一進一退。先行きは、不透明感拭えず、慎重な見方続く

全産業合計の業況D1は、▲9.7(前月比+0.8ポイント)。建設業は、受注が堅調な公共工事が下支えし改善、卸売業も、飲食・宿泊業からの飲食食品関連の引き合いが増加し改善しました。製造業は、自動車関連が好調な一方、円安による輸入部材の高騰で横ばいにとどまり、サービス業も、飲食・宿泊業で客足が回復基調にあるものの、エネルギー価格の高騰等によるコスト増で力強さを欠いています。小売業は、物価高による買い控えが継続し悪化となりました。原材料・エネルギー価格等の高騰に加え、人手不足に伴う人件費の上昇等、コスト負担は増加が続き、コストに見合う十分な価格転嫁が行えていない中、深刻な人手不足も続いており、中小企業の業況は足踏みが続いている。

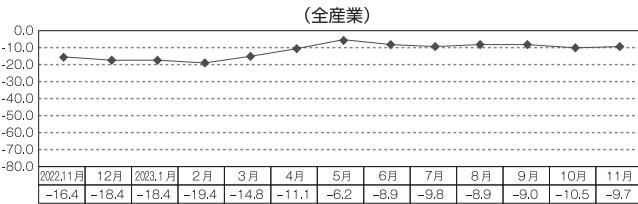
【産業別概況と見通し】 前月と比べたD1値の動き ➡ 改善 ➡ ほぼ横ばい ➡ 悪化

 建設業	技術者等の深刻な人手不足や建設資材価格・エネルギー価格の高騰は継続しているものの、受注が堅調に推移する公共工事が下支えし、改善。事業者からは働き方改革の施行に先んじて、労働環境の改善に努めているとの声も聞かれた。 ・「公共工事の受注が増えていることに加え、新規取引先の開拓を行ったことで、足元の売上は改善している。一方で、建設資材は輸入品が多いため、円安の伸長により負担するコストが増加しており、採算は悪化している」(大工事業) ・「働き方改革の施行に向けて週休2日制導入等の環境整備を行ったが、工期の長期化が見込まれるため、顧客への理解促進が課題である」(一般工事業)
 製造業	自動車関連の生産・出荷が好調な一方、円安の伸長による輸入部材価格や電気代等のエネルギー価格の高騰によるコスト増が重荷となり、ほぼ横ばい。 ・「挽回生産が進んでいることもあり、受注数も増加している。一方で、原材料や仕入れ品の価格が高止まりする中、円安による輸入コストも増加している。価格転嫁に向けた交渉は行っているが、すでに一度値上げした製品を再び価格交渉することは厳しい状況である」(輸送用機器製造業) ・「人の動きが活発になり、土産店や飲食店からの受注は増えて売上は上昇しているが、輸送費や電気代の高騰で利益率は悪化している」(酒類製造業)
 卸売業	梱包資材価格の高騰や在庫保管に伴う電気代等のコスト負担増は継続しているものの、客足の回復基調が続く飲食・宿泊業からの飲食食品関係の引き合いが増加し、改善。 ・「顧客の飲食店や旅館などの客足の回復で、引き合いは増加傾向が続いている。材料価格の値上がりが続いているため、ロットを上げて単価を下げる取扱いが増えてきており、足元では売上も増加しているが、先行きが見通せない状況となっている」(飲料・飲料卸売業) ・「欧州や中国市場の停滞に伴い、必需品以外の受注数の減少に加え、低価格製品への移行が顕著で、利益が減少している」(織維品卸売業)
 小売業	長引く物価高で消費者の買い控え・来店頻度の減少が継続する中、最低賃金の引上げに伴う人件費の増加や電気代等のコスト負担増、深刻な人手不足も重なり、悪化。 ・「物価高の影響で消費者の購買意欲が引き続き低調であり、売上が伸びていない。加えて、電気代の高騰に伴うコスト負担増が大きい中、販売価格を上げてしまうと一層の買い控えにつながってしまうため、価格転嫁もできない状況である」(総合スーパー) ・「物価高・電気代の高騰で消費者の買い控えが続く中、嗜好性が高い生花の需要が減少しており、売上確保が難しい」(生花小売業)
 サービス業	客足の回復が続く飲食・宿泊業やインバウンド増加の恩恵を受ける観光業では堅調に推移する一方、物価高による生活関連サービスの需要停滞や仕入価格・エネルギー価格の高騰によるコスト増、深刻な人手不足が下押しし、ほぼ横ばい。 ・「インバウンド需要が増加しており、客室稼働率も良好。より多くの宿泊客確保に向けて補助金を活用して改修工事も行っている。一方で、エネルギー価格の高騰による収益圧迫や、需要増に対応するための人材確保など、対応すべき課題は山積している」(宿泊業) ・「同窓会や法人宴会など大人数での宴会需要が多くなり、コロナ前の8割まで売上が回復。忘年会の予約も入ってきており、先行きに期待する」(飲食店)

業況D1の推移

	2023年6月	7月	8月	9月	10月	11月	見通し12~2月
全産業	▲8.9	▲9.8	▲8.9	▲9.0	▲10.5	▲9.7	▲13.6
建設業	▲17.8	▲19.2	▲18.8	▲16.5	▲14.3	▲11.7	▲14.9
製造業	▲8.8	▲4.1	▲5.6	▲8.5	▲9.3	▲10.2	▲12.4
卸売業	▲13.2	▲20.9	▲22.6	▲19.7	▲20.6	▲12.0	▲16.1
小売業	▲16.7	▲18.5	▲12.7	▲9.2	▲16.0	▲18.7	▲18.7
サービス業	4.7	2.4	3.4	0.2	0.0	0.2	▲8.9

*見通しは、当月に比べた向こう3ヶ月の先行き見通しD1



※調査期間：2023年11月14日～20日

全国328商工会議所から474企業にヒアリング(東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答)

※D1値(景況判断指數)

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。
ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりを意味する。

県内企業倒産発生状況

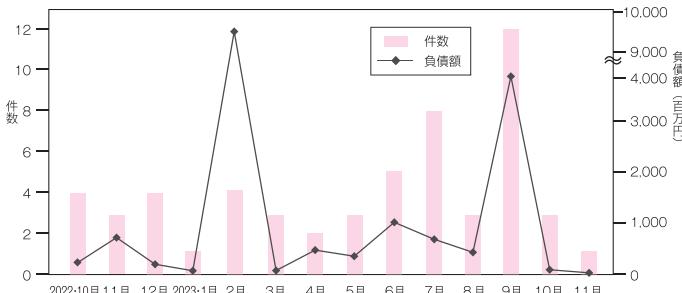
前年同月に比べ件数は2件減、負債総額は7億円以上の大幅減

〈令和5年11月概況と見通し〉

全国的には雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されています。一方では中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが国内の景気を下押しするリスクも存在しています。県内では、設備投資は前年を下回る動きや、鉱工業生産指数の足踏みなどが見られます。アフターコロナを迎え、コロナ禍で傷ん

だ県内企業には、ゼロゼロ融資の返済や過剰債務の解消、物価高、人手不足などの経営課題が重く压し掛かっており、資金需要が旺盛になる年末を控え、こうした企業の息切れを中心に企業倒産は増勢を強める可能性が見受けられます。

山形県 月別倒産件数 負債額



東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ

県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和5年10月	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
食 料	115.9	1.3	8.9
住 居	106.0	0.2	1.5
光熱・水道	109.5	2.4	▲5.3
家具・家事用品	119.3	2.5	9.5
被服及び履物	110.9	0.8	3.2
保健医療	103.9	0.4	3.7
交通・通信	96.4	▲0.7	2.2
教 育	100.0	0.0	0.5
教養娯楽	109.6	0.9	7.6
諸 雑 費	103.0	▲0.6	0.9
総 合	107.8	0.7	3.8

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

品 目	地 域		全 国		山 形 県	
			百貨店+スーパー		百貨店+スーパー	
	販 売 額	前年同月比 全店舗	販 売 額	前年同月比 全店舗	販 売 額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	48,877	▲2.0	194	0.1		
婦人・子供服・洋品	148,021	2.4	163	▲6.1		
その他の衣料品	14,278	▲8.3	28	▲3.8		
身の回り品	96,173	9.4	38	▲3.3		
飲食料品	1,162,054	3.9	10,605	7.5		
家 具	7,504	▲5.1	83	▲16.2		
家庭用電気機械器具	12,955	▲0.1	48	▲27.2		
家庭用品	24,329	6.0	268	0.7		
その他の商品	265,477	5.5	700	▲2.3		
食堂・喫茶	12,214	7.8	33	18.7		
合 計	1,801,881	4.0	12,160	6.0		

経済産業省 東北経済産業局調べ

(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年の水準を

令和5年 11月		件 数			床 面 積 (m ²)		
		2・3号 建築物	4号 建築物	小 計	2・3号 建築物	4号 建築物	小 計
総 数		1	8	9	242	925	1,167
新 築		1	8	9	242	925	1,167
増 築		0	0	0	0	0	0
前 月 比(%)	総 数	-	200.0	225.0	-	199.8	252.1
前年同月比(%)	総 数	100.0	72.7	75.0	125.4	72.4	79.3

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物（木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など）
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物（2・3号に掲げる建築物以外、木造2階住宅など）

米沢市的人口と世帯数

令和5年11月1日現在

人 口 78,232人 (79,566人)

世帯数 33,691世帯 (33,696世帯) 一世帯当り 2.32人 (2.36人)

（ ）内前年同月データ

資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介

有効求人倍率は前年を0.32ポイント下回った

米沢市

新規学卒除きパートタイム含む

	求人數	求職數	求人倍率	充足數
令和5年 10月	2,842	2,231	1.27	213
	831	541	1.54	-
前月比 (%)	100.6	100.6	89.4	119.7
	85.7	85.7	73.0	-
前年同月 比 (%)	67.3	67.3	79.9	112.1
	65.2	65.2	59.9	-

充足数…自定所の有効求人が定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人數	求職者数	求人倍率
管 理	58	37	1.57
專 門 ・ 技 術	3,709	1,799	2.06
事 務	2,003	4,163	0.48
販 売	2,905	1,040	2.79
サ ー ビ ス	4,656	1,802	2.58
保 安	533	101	5.28
農 林 漁 業	212	231	0.92
生 産 工 程	3,645	2,479	1.47
輸送・機械運転	1,125	520	2.16
建設・採掘	1,713	281	6.10
運搬・清掃	1,828	2,985	0.61
そ の 他	0	1,424	-

(主要業務指標・パートタイムを含む全数)

資料：山形労働局職業安定課